

桃山台留守家庭児童育成室運営業務委託事業者評価シート（令和４年度）

1 育成室の概要

(1) 児童数・教室数（令和５年３月１日時点）

児童数 157 人（うち配慮を要する児童 6 人）						教室数
内訳	1 年	2 年	3 年	4 年	5・6 年	5 教室
	52 人	42 人	35 人	27 人	1 人	

(2) 受託事業者

社会福祉法人耀き福祉会（契約期間：令和３年４月～令和８年３月）

2 運営状況に対する評価

	評価項目・視点	評価点 (0～3)
1	児童との関わりについて ・指導員と児童との関係づくり、信頼関係構築など	3
2	保育内容について ・集団遊び等による自主性や社会性を培う取組など	3
3	運営体制について ・指導員の配置、知識・経験など	3
4	育成室環境について ・生活空間の確保、衛生環境など	3
5	おやつ提供について ・栄養バランスの配慮やアレルギー対応など	3
6	学習活動について ・宿題等の取組のためのスペース確保など	3
7	保護者・学校との連携について ・保護者や教職員との情報交換など	3
8	配慮を要する児童（障がいや有する児童）の保育について ・児童の発達段階に応じた適切な人員配置など	2

3 総合評価（所見）

- ①全体として、仕様書の内容を高い水準で履行し、事業目的を踏まえた保育や運営が良好に行われており、児童の健全育成に大きく貢献している。
- ②保護者アンケートでは、全ての項目で肯定的な回答が約 90%を超えている。特に「子どもは、育成室に行くのは楽しいと言っている。」「育成室の遊びの取組について」「育成室を安心して利用することができている。」の設問では、全ての回答が「そう思う・少しそう思う」となっている。
- ③遊びにおいて、見守る指導員と遊び込む指導員とで役割を分けながら、できるだけ一緒に遊べるようにし、児童との信頼関係の構築に努めている。また、実施状況報告書からは、独自で研修を多く実施しており、職員の資質向上に努めていることが読み取れる。